

実施月日 平成 17 年 6 月 24 日	本再追 試試試	科目名 生理学(中間)	講師名 八木 淳一	学年 1	整理番号	氏名	評点
--------------------------	------------	----------------	--------------	---------	------	----	----

第 1 問 以下の文章の空欄に適する語句を解答欄に記入しなさい。

痛覚について

- (1) NSAIDs は、() の活性を抑制し、プロスタグランジンの産生を抑えて、鎮痛・抗炎症作用を發揮すると考えられている。
- (2) 狭心症の時に、左肩や左上腕に痛みを感じることもある。このような痛みを()という。

骨格筋の収縮について

- (3) 哺乳類の神経筋接合部では、伝達物質として()が放出される。
- (4) 活動電位は、()に沿って筋線維の内部に波及する。
- (5) 筋小胞体から放出された Ca^{2+} は、()と結合する。
- (6) ()が側方へ移動し、アクチン上のミオシン結合部位が現れる。

循環について

- (7) 右心房には、自動能の歩調取りを司る()が存在する。
- (8) 上腕にマッシュェットを巻いて血圧を測定した時、最高血圧が 135 mmHg、最低血圧が 84 mmHg であった。この時、平均血圧は、() mmHg と算出される。

解答欄

(1)	(2)	(3)
(4)	(5)	(6)
(7)	(8)	

第 2 問 以下の心電図の異常波形は、それぞれ何と呼ばれる状態か。解答欄に記入しなさい。

(1)



解答欄

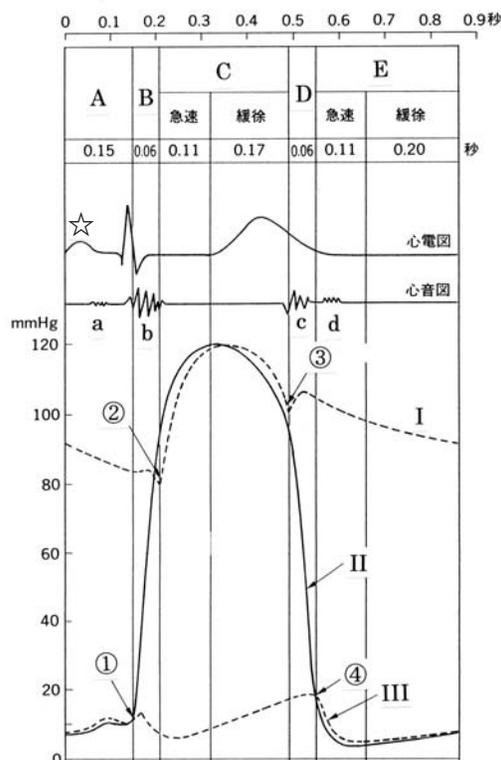
(1)

(2)



(2)

第 3 問 心電図、心音および左心の圧変動を示す心周期（下図）を見て、下の問いに答えなさい。



- (1) 等容性収縮期は、A~E のうちどれに相当するか。

答え

- (2) 心電図の☆は、何波というか。

答え

- (3) 心音で、II 音は、a~d のどれに相当するか。

答え

- (4) 大動脈弁開放は、①~④ のどれに相当するか。

答え

- (5) 左心室圧は、I~III のうちどれに相当するか。

答え